

## 地域で災害対応の標準化を目指す

### 4 被災した歴史的建造物を迅速に復旧するためのネットワークづくり

歴史的市街地を中核にしたまちづくりを進める地域において、歴史的建造物が被災することは地域活力や地域経済に大きな影響をおよぼす。そのため、万が一被災した場合でも、速やかに応急措置や復旧に着手出来ることが望ましい。しかし、伝統技術を継承する技能者の減少や高齢化が進行している上に、震災では一瞬にして多数の建造物が被災することから、建物の守り手の数が絶対的に不足する。そのような事態を回避するためには、技術者や技能者を継続的に育成し、早期に復旧に着手出来る人員体制を整える必要がある。とは言え、震災復旧工事が終了すると伝統技法を必要とする仕事が極端に減るような地域では、安定的な仕事の維持が難しくなるため、一つの地域だけで大規模災害を見据えた相当数の担い手を確保しておくことは現実的に難しい。

そこで、同様の課題を抱える近郊地域の同じ職能同士が、平時から技術・技能の研鑽を目的に伝統技法や科学的現象を習得できる機会を共有することによって、災害時にも有機的に機能するネットワークが築かれると考えた。具体的な取り組みとしては、伝統技法を体得する実習の場として各地区の修理工事現場を共有するくらづくり応援隊ワークショップや、研究者が行う性能検証実験に併せた勉強会、互いの地区への視察等を栃木市と桜川市、桐生市の同じ職能同士が合同で行うことにより技術や情報の共有を図り、災害時に互いに支え合える人材確保とネットワークづくりを進めた。

そのような取り組みを通じて、茨城県建築士会が主催する「いばらき地域文化財専門技術者育成研修(通称:ヘリテージマネージャー講習)」の一環として実施した土壁の小舞掻きと土塗りの実習では、とちぎ蔵の街職人塾の大工や左官職人が講師となり技術指導を行うなどの地域連携が始まった(写真1)。さらに、栃木市では職人集団「とちぎ蔵の街職人塾」が技術の研鑽や若手の育成などを進めてきたが、桐生新町伝建地区も伝統的建造物を保全するために必要な職人らが集い、技術の研鑽を目的とした組織「桐生伝建修習の会」を設立した(写真2)。このように、技術を継承する体制として、地域内や近郊地域間でのネットワークが構築されつつある。真壁地区の震災復旧において有効性が実証された全国伝統的建造物群保存地区協議会や全国町並み保存連盟の全国ネットワークと合わせて多重のセーフティネットが形成され、歴史的市街地における災害回復力が高まっている。



写真1 ヘリテージマネージャー講習の様子



写真2 桐生伝建修習の会の様子

#### ■くらづくり応援隊ワークショップ(写真3、4)

栃木市嘉右衛門町地区と桜川市真壁地区で進められている土蔵や木造店舗の修理現場にて、くらづくり応援隊ワークショップを開催した。これらのワークショップでは、修理技法や歩掛りなどを蓄積することと、地域間の連携を深めることを目的に、栃木市と桜川市、桐生市の建築士、職人、自治体担当者が集まった。いずれの地区も震災復旧事業が終了すると、年間数件しか修理事業に着手できない中で、地域間で連携して、そのような数少ない現場を担い手育成の場として共有したり、周辺地域の職能同志が技術を磨き合う場として活用することで伝統技法が継承されることを期待している。

一方では伝統的な土壁を施工できる左官職人の不足によって、熟練の左官職人も準備や手元に追われて工期やコストにも大きな影響を及ぼすという悪循環が生じている。そこで、マンパワーとして期待できる近隣の大学・高専の学生を対象に、修理方法や使用材料等を実践的に理解できるワークショップも開催した(写真4)。学生たちにとっては、伝統構法の施工方法を体得できる貴重な機会となる一方で、かつての地域協働型の施工体制を近隣の若者の共助によって達成できる手法を具現化することができた。



写真3 ワークショップの様子



写真4 学生向けワークショップ

### ■伝統木造建築物勉強会(写真5)

土蔵耐力壁の加力実験に合わせて、実験見学会と勉強会を開催した。まず実験見学によって土蔵壁が破壊していく様子を確認し、その後、伝統木造の耐震性能や防耐火性能に関するレクチャーが行われた。



写真5 伝統木造建築物勉強会の様子

### ■現地勉強会(写真6、7)

建物の耐震性能を推測する一手法として、振動測定を行い評価する手法がある。しかし、専門知識を要するため、地元の建築士でも難解なことが多い。そこで、建物の揺れ方やそれを測る方法を実際の建物で体験し理解を深めてもらうことを目的に勉強会を実施した(写真6)。また、自身の町並みや近郊地区のフィールド調査などが行われた(写真7)。



写真6 建物の振動測定勉強会の様子



写真7 桐生伝建修習の会による勉強会